

# かいぎしょ

11 Nov.  
2025/No.772

# KAWASAKI



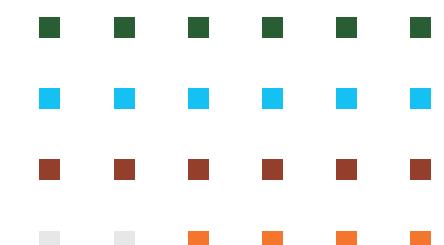
トップの部屋

川崎市と民間事業者が連携  
再エネの利活用を川崎から

川崎未来エナジー株式会社 代表取締役社長 井田 淳 氏

第30期1号議員決まる

令和8年会員賀詞交換会ご案内  
詳細・申込は本誌3ページ



★印があるページは読むことが出来ます。  
それ以外のページは本誌でお楽しみください。

## event

32  
音楽情報

MUZA  
KAWASAKI  
SYMPHONY HALL  
ミュザ川崎シンフォニーホール

MUZA パイプオルガンクリス  
マス・コンサート 2025  
～大木麻理&20人のトランペッ  
ターズ～

12月20日（土）

33  
シネマ情報  
CINECITTA'

©2025映画「TOKYOタクシー」  
製作委員会

「TOKYOタクシー」

11月21日（金）公開

## 2 第30期1号議員決まる

## ★ 4 トップの部屋

川崎市と民間事業者が連携  
再エネの利活用を川崎から

川崎未来エナジー株式会社 代表取締役社長 井田 淳氏

## 3 令和8年会員賀詞交換会ご案内

## 8 川崎縦貫道路について要望書を提出

## 10 生命共済加入強化推進月間結団式

## ★ 12 会員ひろば

中国菜 奏[川崎区]／リズム社会保険労務士法人[中原区]  
ケアタス菅生[宮前区]／新百合ヶ丘商店会[麻生区]

## 16 ビジネス手帳プレゼント

## 18 会員プレミアム/デジタルサービスのご案内

## 19 「プロ野球の現場から考える人材育成」講演会 講師:駒田 徳広氏

## 26 手塚 誠の法律Q &amp; A

最近の法律相談から

弁護士・当所専門相談員 手塚 誠

## ★ 28 儲かる！商売に役立つワンポイント

事業計画書は未来を拓くツール

中小企業診断士・当所専門相談員 有村 知里

## 30 外国人材活用は戦略的に

最初のハードル「在留資格」を攻略せよ

行政書士・当所専門相談員 笠間 由美子

## 20 中小企業・小規模事業者向け支援施策のご案内

## 42 小規模事業者経営改善資金制度

## 11 役員および従業員の福利厚生制度

## 22 CCIレポート

## 23 新入会員のご紹介

## 32 イベント

ナンプレ／カルツツかわさき

## ★ 34 情報NOW

中小企業のためのDX事例／トレンド通信

## 36 ガンバレ！フロンターレ！

## 37 GO! GO!川崎ブレイブサンダース

## 38 川異研通信

## 40 第18回川崎国際環境技術展

## 17 新会員をご紹介ください

## 25 WEBセミナー・研修講座

## 29 ビジネス総合保険制度

## 31 専門相談制度をご活用ください！

## 39 女性会 会員募集中！

## 41 オンライン経営相談のご案内

## 44 小規模企業共済

## 48 会議所行事等予定表・編集後記

□ 会員優待サービス券

■ 審美巡礼(解説 近藤壮／学習院大学教授)

★ ■ かわさき発 ぶらり旅

# 川崎市と 民間事業者が連携 再エネの利活用を 川崎から

川崎未来エナジー株式会社  
代表取締役社長  
井田 淳 氏



昨年4月から廃棄物発電を活用して電力供給を開始した、環境に優しい電力を市内の公共施設へ届ける、国内最大級の地域エネルギー会社。再生可能エネルギーの「地産地消」を軸に、民間企業や金融機関と連携しながら、地域経済・環境・教育を一体化した、地域エネルギー・プラットフォームの構築に挑戦している。川崎から全国に「脱炭素ドミノ」を広げるモデルケースとして、全国の自治体や電力事業者から注目を集めている。

## 川 崎市の脱炭素推進の一役を担う

### —事業内容を教えてください。

**井田** 私たちは、主に川崎市内のごみ焼却施設から生まれた電気を再生可能エネルギーとして、地域の学校や公共施設などに届けています。地元でつくった再生可能エネルギーを地元で使う「地産地消」を進めることが大きな目標です。

日本は国際公約に基づき、2050年までに地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出を実質ゼロにするという目標を掲げています。川崎市でも、2022年に「川崎市地球温暖化対策推進基本計画」という脱炭素に向けた計画を立てました。地域エネルギー会社の設立は、この計画における重要な取り組みの一つです。私たちは、環境にやさしいエネルギーの利用を広げたり、地域内でエネルギーをうまく活用する仕組みをつくったりしています。

—エネルギーの地産地消がもたらす効果について教えてください。

**井田** 発電・電力供給を地域内で賄うことで、エネルギーの最適利用を図るとともに、被災状況によりますが、災害時でも電源を確保することができます。さらに、利用者が支払う電気代も地域内で活用していくため、地域全体の活性化につながります。なにより、再生可能エネルギーを活用することで、環境に配慮することができます。

—会社設立の背景を教えてください。

**井田** 2016年の電力小売り全面自由化を契機に、全国の自治体で地域エネルギー施策が活発化し、地域の電力資源を生かした持続可能なまちづくりが進められました。川崎市が注目したのは、高津区新作にあるごみ焼却施設「橘処理センター」の建て替えです。ここに最新の発電設備を導入することで、従来以上に多くの電力を生み出すことが可能になりました。そこで、川崎市は2020年度から、廃棄物発電の活用方法について事業者の意見を把握するサウンディング型市場調査を実施。その結果を踏まえてパートナー事業者を公募して、2023年8月に電気事業のノウハウを持つ事業者や金融機関と会社設立の合意に至りました。そして同年10月に川崎未来エナジー(株)を設立しました。



記者会見の様子  
市長と民間事業者代表者 (2023年8月)

—出資会社を教えてください。

**井田** 出資には、川崎市以外に、NTTアノードエナジー、東急、東急パワーサプライ、川崎信用金庫、きらぼし銀行、JAセレサ川崎、横浜銀行の7社が参加し、資本金は1億円です。川崎市が51%を出資しており、単なる小売電気事業者ではな

く、自治体や地元企業、市民が関与する「脱炭素地域づくりのパートナー」としての役割を担う点が特徴です。

—社長就任の経緯を教えてください。

**井田** 私は川崎市環境局施設部処理計画課長として本プロジェクトの立ち上げに携わり、その後、環境局脱炭素戦略推進室長を経て、社長に就任しました。

**再** 生可能エネルギー電力を  
地産地消で

—同業他社との違いはありますか。

**井田** 自治体が関わる地域エネルギー会社は、全国に100社以上あります。川崎市はその中では比較的後発ですが、事業規模は全国でも最大級です。

—電気の供給はいつから開始しましたか。

**井田** 2024年4月1日の夜0時からです。東京電力パワーグリッドの送配電網を使用して契約地点単位で小売電気会社を切り替え、市立学校や教育関連の公共施設など201地点に供給を開始しました。その後は民間企業への供給も始め、本年8月時点で260地点に供給しています。民間企業への供給については、脱炭素に前向きに取り組む事業者と契約を結ぶことを重視しています。今後はパートナー企業である金融機関のネットワークを活用し、市内企業に再生可能エネルギーを選択してもらえるよう、営業活動を行っていきます。

—市内企業が御社を利用している事例を教えてください。

**井田** 2024年10月から、ヤマト運輸(株)高津千年営業所(高津区東野川)への電力供給を開始しました。この電力は同営業所が保有する25台のEV(電気自動車)集配車の夜間充電にも活用されています。

—どんな成果がありましたか。

**井田** ごみ焼却施設での発電は年中無休・24時間体制で行われていますが、学校や公共施設の需要は夜間に減少します。その時間帯に安定した電力供給先があることで、当社は

発電した電気を無駄なく活用でき、経営効率の向上につながりました。一方、ヤマト運輸さんにとっても、夜間の安定したEV充電が可能になった上、脱炭素経営の推進や本取り組みがお客様とのコミュニケーションに役立っているようです。

このプロジェクトは先進性が評価され、「令和6年度 気候変動アクション環境大臣表彰」と「2024年度 NIKKEI脱炭素アワード 大賞」を共同で受賞しました。

—お客様とのコミュニケーションは大切ですね。

**井田** 私たちはさらに地域とのつながりを深めるため、高津区内のイベントにヤマト運輸さんと一緒に参加しています。EV車両の展示のほか、紙芝居やクイズを通じて子どもたちに再生可能エネルギーや脱炭素をわかりやすく伝える活動を行っています。今後はこうした取り組みを他の地域にも広げていきたいと思っています。



地域イベントに出向いて啓発活動

## 電 源開発とマネジメントの強化

—社内体制や財務実績について教えてください。

**井田** 正社員は私を含め2名です。株主でもある事業パートナーのチームが実務を担っているため、実質的には10数名体制で運営しています。一部は内製化の検討もしていますが、業務遂行には高度な専門性が必須のため、当面は協業を継続する予定です。おかげさまで、すでに黒字を確保できており、2024年度の売上高は約22億円、営業利益は約1億円です。

—電気を販売する上での難しさはどのような点がありますか。

**井田** 当たり前ですが、常にコスト意識を持って業務にあたっています。電力市場 (JEPX=日本卸電力取引所) は、燃料価格や需給状況によって大きく変動します。また、小売電気事業者には、30分単位で需要と供給を一致させる義務 (計画値同時同量) が課せられています。計画と実績が一致しない場合にはインバランスと呼ばれる追加料金が発生するため、気象データや過去の使用実績をもとに需給管理をする難しさを痛感しています。

—会社設立から2年が経ち、今後着手されることありますか。

**井田** 再生可能エネルギー電力とその価値を市内に循環させるモデルの構築を目指しています。事業者や家庭や公共施設のエネルギーを融通しあい、「売りたい」「買いたい」のマッチングを当社がプラットフォームとして担いたいと考えています。目標は、再生可能エネルギーの面的利用による脱炭素地域の創造です。また、ごみの量の変化で廃棄物発電の発電量が減る可能性も考慮し、市内で導入される太陽光をはじめとする再生可能エネルギーからの調達を増やし、市内の施設や企業に供給できる電力を増やしていくたいと考えています。

## 市 民の理解と地域連携の重要性

—地域エネルギー会社として大切にしていることは何ですか。

**井田** 地域の人や企業からの理解が重要です。電気は目に見えないため、当社が供給する電気に環境価値があることや地産地消であることを理解してもらうのは容易ではありません。今後の大きな課題は、いかにこれを「見える化」するかです。現在は、地域温暖化防止活動センターとの協働や小学校への出前授業などを通じ、電気の使用量が時間や季節によって変化することを可視化して説明する取り組みを行っています。

—出前授業で気を付けていますか。

**井田** 正確な情報発信が重要です。たとえば「私たちは皆さんが出しているごみで電気を作っている」と説明すると、「じゃあ、ごみを出してもいいんだ」と誤解されかねないと思います。そうではなくて、まずはごみを減らす必要性を伝

えます。それでも出てしまうごみを有効活用していることをきちんと話し、脱炭素の意識が高まるよう、工夫しながら話しています。



脱炭素について、出前授業でわかりやすく説明する井田社長

### —脱炭素のために、市民一人一人ができることがありますか。

**井田** 廃棄物発電では、生ごみ・紙ごみ等のバイオマス由来部分のみが再生可能エネルギーとして認められ、プラスチックなど化石燃料由来分は再生可能エネルギーとは認められません。環境価値のある電力を安定的に供給するためには、ごみ出し時の分別がとても大切になります。また、日々の生活や事業活動の中での省エネなど効率的な電気の利用、さらには、使っている電気がどこでどのように作られているか意識をしてほしいです。これらの啓発を通じて市民と接点を築き、市民参加型の脱炭素社会づくりを進めていきたいと思います。

### —今後の見通し、目標を教えてください。

**井田** 川崎市内への再生可能エネルギーの安定供給と普及拡大に加え、地域脱炭素の担い手としても貢献していきたいと考えています。たとえば、川崎商工会議所や株主でもある金融機関のネットワークなどを活用して、中小企業の方々に脱炭素経営に関心を持っていただく、お手伝いができると考えています。

また、高津区は「脱炭素先行地域」にも指定されています。私たちの取り組みを通じて“川崎発の脱炭素ドミノ”を起こし、先進的な事例を周辺地域へと波及させることで、日本全体のカーボンニュートラル実現に向け貢献していきたいと考えています。

### —最後に井田社長の趣味について教えてください。

**井田** 学生時代は、夏になれば登山に熱中し、北アルプスには何度も登りました。北海道の利尻島にも足を運んだことがあります。現在は、体を動かすことに加えて、家族でミュージカルなど、舞台を観に行くのが楽しみです。好きな作品は「メリー・ポピンズ」です。

家庭では、食材の買い物や料理、お弁当作りを私が担当しています。川崎市役所に勤務していた頃には、イクボスマーチで表彰されました。昨年は、太陽光発電や蓄電池を備えたZEH住宅（ゼロエネルギーhaus）を建て、現在は自宅の環境性能を最適化するためのチューニングにも時間をかけています。

よく「そんなに多くのことをどうやってこなしているのですか」と聞かれますが、そういう自覚はないですね。仕事以外のことでも楽しく取り組んでいるからだと思います。でも、本当に、あっという間に時間が過ぎてしまいます。



川崎未来エナジー株式会社  
幸区下平間347番地1 NTT幸ビル内  
電話 044-201-7395

### ■ profile

#### 井田 淳氏 (いだ あつし)

- 1971年 横浜市生まれ
- 1994年 早稲田大学商学部 卒業  
民間食品関連会社 勤務
- 2000年 北陸先端科学技術大学院大学 入学
- 2002年 同大学 修了／川崎市役所 入所
- 2024年 川崎未来エナジー(株) 代表取締役  
就任



## 中国菜 奏(そう) [食品部会]

### ミシュラン店出身のシェフが贈る、本格中華

川崎区

都内の有名店で料理長を務めるなど、20年以上のキャリアを持つオーナーシェフ・松本が、調味料から手作りにこだわった絶品中華をご提供します。四川料理の麻婆豆腐やよだれ鶏はもちろん、日本では珍しい食材を使った広東料理まで、一口食べれば忘れられない味わいです。町中華とは一線を画す、奥深い本格中華を心ゆくまでご堪能ください。

#### 本格中華で迎える新年! 特製おせち予約開始

昨年ご好評につき完売した「特製中華おせち」を、今年も販売いたします。人気メニューに加え、おめでたい食材をふんだんに使用し、ご自宅でも華やかな本格中華をお楽しみいただけます。ご予約は LINE にて承りますので、お気軽にお問い合わせください。



#### 照会先

中国菜 奏  
オーナーシェフ 松本 昇一郎  
〒210-0806 川崎区中島3-4-19  
TEL 044-589-5082  
定休日 火曜日・水曜日  
URL <https://0114.jp/>  
営業時間 ランチ11:30~14:30/ディナー17:30~22:00



このコーナーは会員の皆様にご利用いただくページです。



11月6日に当法人主催の労務実務セミナーを開催。雇用契約書をテーマに、労働法令の遵守だけでは対応が難しい民事面でのトラブル防止策について、判例・裁判例も取り上げながら解説しました。

次回のセミナー開催は2026年春頃を予定しています。



## リズム社会保険労務士法人 [サービス業部会]

### 現場のリアルに寄り添う、経営者の身近なパートナー



東急東横線「元住吉駅」から徒歩1分というアクセス良好な場所に事務所を構える社会保険労務士法人です。

#### ■現場に深く入り込む“ウェットスタイル”の労務相談

労務に関するトラブルの未然防止や事後対応を得意としており、単なるアドバイスだけに留まらず、最終的な解決策の実行までリードします。

未然防止では、導入効果や現場での運用可能性を踏まえた現実的な仕組みを提案し、運用までしっかりサポート。事後対応では、紛争や行政指導、金銭的損害などあらゆるリスクを考慮した上で、最適な解決策を提案します。

また、通知や合意、抗議などを目的とした文章作成も可能です。

#### ■正確・迅速・安心の労働社会保険手続き・給与計算

日常的な社会保険手続きや給与計算についても、最新法令に準拠しながら、確実かつ丁寧に対応します。

「給与が正しく支払われている」「社会保険にきちんと加入できている」——その“当たり前の安心”を確保することで、従業員の信頼を守り、経営者や人事担当者が本来の業務に集中できる環境づくりをサポートします。

どんな些細なことでもかまいません。お気軽にご相談ください。



#### 照会先

リズム社会保険労務士法人  
代表社員 菊川 洋平  
〒211-0025 中原区木月2-4-3 TFTビル3F  
TEL 044-400-2223  
E-mail contact@rhythm-sr.org



▲ホームページ

掲載ご希望の方は企画広報部 TEL 044-211-4112まで、ご連絡ください。

## ケアタス菅生



## 小規模多機能型居宅介護



## ケアタス菅生 [サービス業部会]

### 地域と企業の架け橋となる介護施設

宮前区

ケアタス菅生は、今年4月、生田緑地近くの静かな環境に誕生した地域密着型介護施設です。【高齢者が住む × シェアハウス】=【ケア(支援 / 介護) タス(プラスする)】というコンセプトを掲げ、介護と仕事を両立するご家族を応援するため、企業と連携した「介護離職ゼロ」への取り組みを積極的に行ってています。

当施設は、**小規模多機能型居宅介護(小多機)**と**認知症対応型共同生活介護(グループホーム)**の2つのサービスを提供しています。小多機では「通い」「訪問」「泊まり」を柔軟に組み合わせ、住み慣れた地域での在宅生活をきめ細やかにサポート。グループホームでは、家庭的な雰囲気の中、認知症の方が自分らしく安心して暮らせるよう専門スタッフが寄り添います。

「できることを奪わず、支える」ケアを心がけ、入浴や食事にも細やかな配慮を行っています。在来素材を使った檜風呂や景色を楽しめる足湯など、自然と調和した癒しの空間を提供。食事はすべて手作りにこだわり、施設の中心にある厨房から調理の音や香りも届く工夫で、五感で楽しむあたたかい食の時間を提供しています。

また、企業連携の一環として、社員向け認知症ケアのオンラインセミナーや無料相談窓口を設置。見学や体験入居も随時受け付けています。



#### 照会先

株式会社アプリコット俱乐部 ケアタス菅生  
〒216-0015 宮前区菅生1-16-21  
代表取締役 廣部 嘉一  
TEL 044-982-9511  
E-mail info@caretus.com



▲Instagram

このコーナーは会員の皆様にご利用いただくページです。



会長 小島 龍彦

## 新百合ヶ丘商店会 [小売業分科会]

### にぎわいを育む“新百合ヶ丘”



当会は約 80 店舗が加盟し、地元企業や金融機関も賛助会員として参加する地域密着型の商店会です。年間を通じて多彩なイベントを企画し、買い物や食事に加え、訪れる楽しさを感じられる街づくりを目指しています。特に「七夕まつり」「しんゆりハロウィン」「Kirara@アートしんゆり」は、地域の風物詩として親しまれています。

#### ◆ 七夕まつり (7月)

短冊に願いを込め、笹飾りで彩られる駅前は夏の風物詩。地元商店や飲食店の出店、音楽ステージも加わり、夕涼みを楽しむ人々でにぎわいます。2日間で約 5,000 人が訪れ、世代を超えて楽しめる場です。

#### ◆ しんゆりハロウィン (10月)

川崎市アートセンター前を舞台に、仮装した子どもや大人が練り歩くパレード。最盛期には 300 人が参加する人気行事です。スタンプラリーも同時開催され、集めたポイントでお菓子や景品がもらえます。ご家族で楽しめ、地域交流の原動力となっています。

#### ◆ Kirara@アートしんゆり (11月～2月)

冬の新百合ヶ丘を彩るイルミネーション。約 20 年の歴史を持ち、駅前を幻想的な光で包みます。地域のアーティストや商店会員も演出に加わり、「新百合ヶ丘ならではの冬の景色」を届けています。デートスポットとしても好評です。

今後は大学や企業と連携し、「街歩きイベント」など文化的な取り組みも再開予定です。麻生区内外の皆さんに、四季折々の魅力を楽しんでいただければ幸いです。

#### 《新規会員募集中》

加盟店同士の交流や協力を通じ、地域の魅力づくりに貢献しています。ぜひ一緒に新百合ヶ丘を盛り上げましょう。ご入会方法は事務局までお問い合わせください。

#### 照会先

新百合ヶ丘商店会 会長／  
有限会社ソフトウェアデザイン 代表取締役 小島 龍彦  
〒215-0004 麻生区万福寺1-12-2-2F  
(新百合ヶ丘商店街事務局(株)エリアブレイン内)  
TEL 044-954-2555  
URL <https://www.sinyuri.net/>

掲載ご希望の方は企画広報部 TEL 044-211-4112まで、ご連絡ください。



# 事業計画書は未来を拓くツール

中小企業診断士・当所専門相談員 有村 知里

## ●事業計画書は融資や補助金のためのもの？

「事業計画書は、融資をお願いするときや、補助金を申請するときに必要な書類」と思っている経営者は少なくありません。確かに、計画書は必須ですし、それがきっかけで初めてつくったという方も多いのです。

しかし、事業計画書、あるいは経営計画書を「資金調達のためのツールだけ」にしてしまうと、とてももったいないのです。なぜなら、事業計画は、会社や店舗の未来を描き、それを社員やスタッフと共有し、毎日の行動に結びつけていくための「羅針盤」だからです。

## ●事業計画の本来の目的とは

事業計画の役割は、「今の会社の立ち位置を確認すること」、そして「どんなお客様に喜ばれる会社・店舗になりたいか」、「3年後にどうなりたいのか」、「そのために何をすればよいのか」を明確にすることです。つまり、経営者が自社・自店の未来像を整理することに意味があります。

ある小売店の経営者は、補助金申請のために初めて事業計画書を作成しましたが、自店の強み、持ち味や特長を再認識して言葉とすることで、差別化のポイントを見出すことができました。意識的に未来を考えたことによって、「長年家族経営をしてきましたが、あらためて経営者としての一歩を踏み出せる気がしました」と話され、実際に新しい事業展開にも弾みがついていったのです。

## ●計画づくりから得られる価値

事業計画の価値は、作成する過程にこそあると言ってもいいでしょう。

例えば、サービス業のある会社では、社長が一人で計画を作るのではなく、スタッフと一緒に話し合いました。経営に関する数字を全て共有するのは難しいので、現状の売上や客数だけでも共有し、計画を考えました。すると、スタッフから現場の課題やそれに対する改善提案が出てきました。目標達成のために「月に1回はお客様を訪問する」というように具体的な行動に落とし込むことで、迷わず動けるようになったほか、「自分たちが作った計画だから頑張ろう」という空気が生まれました。事業計画は、日々の行動への仕組みづくりでもあるのです。

## ●未来を拓くツールとして

事業計画と企業の業績との関連については、事業計画書を「作成したことがある」企業が、「作成したことがない」企業に比べて売上高が増加傾向にあるという調査結果もあります。作成後も計画の実行管理や見直しを行うことで、さらに業績向上への効果が見込めるのです。

事業計画書を「資金調達のためのツール」から「未来を拓くツール」へと視点を変えて、経営を次のステップへと進めてみましょう。

あなたの企業をサポートします！

## 経営相談のご案内

当所経営指導員や専門相談員（弁護士・税理士・中小企業診断士他）が、経営に関する悩み・ご相談にお応えします。お近くの本部・支所までお気軽にご相談ください！

このコーナーは、「儲かる！商売に役立つ ワンポイント」と題し、商売に役立つヒント、便利な情報・制度などをご紹介してまいります。日々のご商売に、ぜひお役立てください。

## 中小企業のための DX事例

ウイングアーク1st 株式会社 データのじかん主筆 大川真史

### HACCPとIoTで深化する養豚のデータ活用

今回は、IoTと現場アプリで生産管理を刷新した養豚業の事例です。「まるみ豚（とん）」で知られる宮崎県児湯（こゆ）郡川南町にある有限会社協同ファームは、2010年に県内で猛威をふるった口蹄疫（こうていえき）により全頭殺処分を余儀なくされる大打撃を受けました。この苦い経験から、衛生管理とデータ活用を柱に据えた「データで裏付ける経営」へかじを切りました。

豚舎にセンサーを設置し、水や餌の供給量、温湿度、二酸化炭素、浄化設備の稼働までをクラウドで可視化しています。異常値が出れば担当者の端末に通知が届くので、給餌や換気の調整、設備トラブルの早期発見につながります。日常点検の頻度を変えずに対応スピードを高める仕組みです。さらに副次的な効果として、季節ごとの活動時間帯や給水のタイミング・量といった豚の生態も、通年でリアルタイムに把握できるようになりました。これを基に飼育側の打ち手を具体化し、新たなアイデアの実践にもつなげています。

併せて、国際基準であるHACCP（ハサップ）の考え方に基づく衛生管理体制を整え、農場HACCP認証の取得と運用を通じて工程ごとの重要管理点を明確化

しました。点検記録や手順の標準化が進み、属人的だった作業は「誰がやっても同じ品質」に近づき、教育や引き継ぎの負担も軽くなりました。

管理システム面では、紙の飼育日誌や事務所でのExcel転記に依存していたプロセスを、現場入力のモバイルアプリへ置き換えました。餌の消費量や在庫、豚の数をその場で登録できるため、移動時間と転記ミスが減少。情報がリアルタイムで共有され、問題の把握から是正までのサイクルが短縮されています。

日次で集約されたデータにより、豚舎ごとに豚の体重増加量や飼料効率、設備稼働のボトルネックが可視化され、予防保全の立案や人員配置の最適化にも踏み込めていました。紙のデジタル化からセンサー拡張への段階的な導入が、業務移行と定着の鍵となりました。こうして積み上げた日々の可視化と改善が、まるみ豚の信頼を支える基盤になりました。現場で集められる最小単位のデータから始め、意味のある指標に絞って運用を回し続けることが、無理なく成果を生むDXの定石といえます。

（この事例は筆者取材時のものであり、現在では異なる場合があります）

### 広告募集中

## シニア世代のマインドがまちの活気を左右する

空き家をリノベーションしておしゃれな店がどんどんつくれられ、移住者が増えている地方都市があるというので訪ねてきました。長野県の小諸市は人口約4万人。県の東部に位置し、御代田、軽井沢を挟んで群馬県から東京に通じるルート上にあります。北陸新幹線では、軽井沢駅と上田駅の間の佐久平駅が最寄りとなります。佐久平は小諸市ではなく隣の佐久市にあります。ちょうど新幹線が小諸市を避けるようにぐるりと南に回り込んでいる格好です。近年は新幹線が通る佐久市に大型商業施設ができたこともあり、在来線の小諸駅を中心とする市街地にはシャッター店舗が目立つようになっていました。

そんなまちがこの数年で活気を取り戻し始めています。行政と市民が連携して空き家などに移住者を積極的に受け入れ、おしゃれな店舗を次々と誘致する「おしゃれ田舎プロジェクト」を始めたのです。その結果、ここ数年で、このプロジェクトを経由して約30店舗、それ以外のルートを合わせて70ほどの新しい店が小諸に生まれています。レストランやカフェ、花屋、雑貨屋、洋裁店、パン屋、ハム・ソーセージの専門店、ゲストハウスなど、その内容も多彩です。

そんな移住者が開いた店の一つであるパン屋「保時鳥（ホトトギス）」の平井さんに話を聞きました。横浜の食料品を扱う店で働いていましたが、いずれ製造方法や原材料にこだわった付加価値の高いパンの専門店を開業したい

と考えていたそうです。東京・有楽町にある長野県の移住相談窓口で、やりたいことを話すと小諸市を紹介されました。

移住・開店に当たっては下見に訪れた1日で、物件だけでなく改装業者や先に移住した先輩たち、地域の金融機関の担当者なども紹介してもらったそうです。石材店を改装した店舗に新たに石窯を設置し、長野県産小麦と天然酵母を使うパン屋を2023年3月に開業しました。週末しか営業しませんが、いまや市内だけでなく軽井沢や上田といった周辺地域からもお客さんが訪れる名店となっています。

この店の近くにある地域の交流拠点「北国街道与良館」にボランティアで駐在している地元シニアの皆さんに、保時鳥についてどう思うかを聞いてみました。売り方も品ぞろえも価格設定もそれまで地元にあったパン屋とは大きく違うため、当初ビジネスが理解できず戸惑いもあったようです。しかし店主の平井さんとは家族や親戚のようにいつも親しく付き合い、「とても感じのいい若い世代の仲間で、地元に新しい活気を運んでくれて感謝している」と言います。

地域によっては、シニア層が移住者の事業の足を引っ張ったり無視したりする所もあるようです。小諸市は、もともと商業集積地でいろいろな人が出入りすることに慣れていました。移住者をまちの貴重な戦力だとリスペクトする地域のシニア層のマインドが、次々と新しい店がつくられ、活気が生まれる要因の一つになっているのだと感じました。

### 広告募集中

# 大井川鐵道で行く、COOL JAPANの秋

大井川鐵道、奥大井湖上駅、寸又峡温泉 他  
静岡県榛原郡  
川根本町



①



②



③



④

エメラルドグリーンの湖面と紅葉のコントラストが美しい長島ダム。大自然を一直線に横切る、真っ赤な鉄橋が印象的です。丸く突き出した岬には小さな駅。可愛いアプト式の山岳電車がゆっくり入ってきました。南アルプスの山々を切り開いて作られた、大井川鐵道井川線。奥大井湖上駅は、1990年に新設された、新しい絶景秘境駅です。

今回のぶらり旅は、秋の静岡県榛原(はいら)郡川根本町へ。大井川鐵道に乗って、寸又峡(すまたきょう)温泉まで、紅葉の鉄道旅を楽しんできました。

大井川鐵道は、静岡県島田市の金谷駅を起点に、大井川沿いに井川駅へ北上してゆく、風光明媚な観光路線です。その代名詞が、現役で稼働する「SL(蒸気機関車)」。白煙を吹きながら疾走する姿は、迫力満点です。金谷駅から金谷温泉笹渡駅の間を、「かわね路号」、「南アルプス号」、そして「きかんしゃトーマス号」の3台が、一日数本運行しています。

千頭(せん)駅から始まる急勾配区間は全線の1/3が橋梁とトンネルです。日本唯一のア

プト式(車両とレールを歯車で噛み合わせて登攀する方式)の山岳電車が運行しています。レトロで赤く小柄な車両が、渓谷を縫って一生懸命走ります。沿線には、COOL JAPAN AWARD 2019受賞の絶景駅・奥大井湖上駅。日本最高の高さを誇る、日本でもっとも高い鉄道橋・関の沢橋梁など、見所が満載です。

寸又峡温泉は、信玄の隠し湯と言われる、甲信越を代表する秘湯です。町営露天風呂「美女づくりの湯」を筆頭に、多くの温泉旅館が軒を連ねます。pH.9を超えるアルカリ性硫黄泉は、ぬるっと優しい湯ざわりで、お肌もツルツル。美肌の湯と評判です。寸又峡を代表する、夢のつり橋の紅葉も必見です。

海と山を繋ぐ大井川鐵道沿線では、多くのグルメが楽しめます。近年人気沸騰中の「ダムカレー」。千頭駅前のカフェでは、奥大井湖上駅のある長島ダムの他、大井川にある4つのダムをモチーフにしたカレーが楽しめます。



⑤



- アクセス【自動車】東名高速→新東名高速→島田金谷IC→国道362号→【電車】JR川崎駅→JR東海道線→金谷駅→大井川鐵道本線→千頭駅→大井川鐵道井川線(運休区間はバス利用)
- キャプション ①:大井川鐵道井川線、奥大井湖上駅。②:寸又峡夢のつり橋。今回の旅程はどこをとっても紅葉スポットです。③:疾走するSL、南アルプス号。④:長島ダムカレーと川根茶ソフト。どちらも「ゆるキャン△」に登場。大人気です。⑤:きかんしゃトーマス号。実物に乗れます!(大井川鐵道新金谷駅SLセンター:☎0547-45-4112)